

文題 工事現場見学を終えて

氏名	二年 四組 四十番
吉本成輝	

下新川海岸吉原副離岸堤工事現場見学を終えて。たく
エんの二つを三の現場見学から学んだ。これだ。でまじした。
その下エんの二つの中、から特に印象に残った二つが二
つあります。

一つ目は、離岸堤と副離岸堤についてです。この二つ
のものに共通する二つは、海の沖合から押し寄せる波の
進入を防ぐことです。僕の住んでいるところは、生地の
区で祖父の家は生地の芦崎です。平成二十年二月に起
った高波で祖父の家の付近まで被害をうけたことを思い
出しました。自然災害をとっても恐ろしいものです。その
中でも水害というものは、どんな細かいところまで被害を
もたらす怖いものです。だから、離岸堤や副離岸堤であ
るその波を小さくするという役割を果たしてほしいです。
また、この工事にはさまざまなものが取り入れられていて
すごいと思います。この工事にもずいぶんかかっている方々
に感謝の気持ちをもち、て生活していきたいです。

二つ目は、侵食沈没の問題についていることです。そ
の原因としては、黒部川の流路の固定、河川からの供給
土砂量の減少、海岸構造物の設置による漂砂の底断など
があげられます。これは海岸をうげている二つであり、で
気をつけてほしいです。また、侵食だけでなく世界中で
は、自然環境が失われているというのが問題です。人間
にと、て二の地球が住みやすくなるというのが問題です。自然の植
物にと、ては住みにくくなります。だから、人が住
みやすくなるのも大切だと、自然の植物はどの二つも
配慮してほしいと思います。
二の現場見学で学んだ二つを今後の自分の進路決定に
結びつけられたいと思います。今回は貴重な体験が
でき、よかったです。